

# 特定外来生物(植物)の 駆除をしよう！

特定外来生物とは、もともと生息していない地域に、人の活動によって、海外から導入された生物で、繁殖力が旺盛で地域の固有生物の生態系等に影響を与えるものとして国が指定したものです。

東御市では、特定外来植物駆除方針を策定し駆除を進めており、まちをきれいにする月間では皆さんにご協力をいただいたところですが、さらに大勢の皆さんに植物を知っていただきたいと考えております。

地域で、又は市民一人ひとりで、特定外来生物(植物)の駆除をお願いします。

発見した場合は抜き取りなどを行い、燃えるゴミ指定袋に入れて、口をしっかりと閉じた上でゴミステーションにお出してください。

また、種子は、翌年・翌々年と発芽するため継続して駆除をお願いします。

- 1 区などが行う地域の駆除活動に、すすんで参加しよう！
- 2 見回りや草刈りなど、所有地の管理を徹底しよう！

**注意**

きれいな花をつけるので、わざと刈り残していませんか？  
庭先に咲いているのをそのままにいませんか？

## 市内の主な特定外来生物(植物)

### ◆ オオハンゴンソウ(開花期 7月~10月)

キク科の多年生草本で、高さは0.5~3m程度、中部地方以北の寒冷な土地に分布し、路傍、荒地、畑地、湿原、河川敷などに生育します。

<見分け方のポイント>

- ・葉の形がヨモギに似ています。
- ・花の中央には、小さな花が集まった頭状花を形成します。



### ◆ **オオキンケイギク(開花期 5月～7月)**

キク科の多年生草本、高さは0.3～0.7m程度で、温帯に分布します。路傍、河川敷、線路際、海岸などに生育し、頭状花、虫媒花、瘦果をつけます。

<見分け方のポイント>

- ・花の直径は5cm～7cm
- ・花びらの先端が4～5回ほど不規則に分かれています。
- ・葉は、細いへら状で荒い毛が生えています。



### ◆ **アレチウリ(開花期 8月～10月)**

ウリ科の一年生草本、生育速度が非常に速いつる性植物で、長さ数～十数mになります。群生し、果実に鋭い棘を密生させます。

温帯～熱帯に分布し、林縁、荒地、河川敷、路傍、畑地、造林地等に生育します。

1固体あたり400～500個の種子がつき約7割が発芽します。

<見分け方のポイント>

- ・葉や茎に白毛やトゲが多く見られます。
- ・葉は5つの先端を持ち、大人の手の平より大きくなります。
- ・アレチウリによく似た植物で在来種のクズがあります。クズの葉は、丸みを帯び黄褐色の細かい毛が密生しています。



参考文献：【環境省】<http://www.env.go.jp/nature/intro/index.html>

**道路脇や川岸で見かけたらご連絡をお願いします！**

東御市 生活環境課 環境対策係 TEL:0268-64-5896